

中野区長 様

私たちが考える理想の新庁舎像 提案書

私どもは、自分達の感性や、中野区を想う気持ちを大切にしながら、中野区にとってよりよい庁舎を目指すためのアイデアをここに提案致します。

テーマ

誰もが親しみやすい・使いやすい新庁舎

人々の交流の場、にぎわいの発信地の運用・機能について

テーマを踏まえた上で、現庁舎の良いところ・もっと良くしたいところ・その他思いついたこと
(現庁舎の良いところ) (現庁舎の悪いところ)

昭和レトロな食堂、利用しやすい価格
1Fの吹き抜け解放感
エレベーター内の写真 (プライバシーと作業効率)
(区職員のホスピタリティ)

お昼でもトイレが利用できない、見つけられない、採光が不充分、暗い、子供、車椅子等の方が利用しづらい。
区職員も働きにくい、利用者も一刻も早く用を済ませたい

「中野らしさ」を大切にしたい

その他思いついたこと

「中野らしさ」と「みんなの居場所」を両立した 新区役所を!

テーマや調査結果を踏まえた上で、新庁舎への提案

コンセプト (誰に、どうなってもらいたい)	具体案 (そのために、こうしたい)	反映方法 (場所・箇所など)
子ども世代へ	1F or 屋上: 食事、おもちゃ、走り回れる、ハイハイできる、大声OK、子ども食堂(昼/夜) 3F: 待たせのためのキッズスペース、荷物整理スペース、提出書類控えコピー機、子供イベントのクラフト 自転車置き場: 子育て自転車を出し入れしやすいように。バレーコート置き場: 気軽に利用できる場所。	
区職員	働く人が笑顔で仕事ができるように。ホスピタリティの向上。 1Fに伝言板、アニメーション	休憩スペースにパーティション、採光、木がきれい
中野らしさ、個性	おたく、おかしなアニメ、漫画、電機	などの中野の文化が楽しめるディスプレイがある。イラスト、ポスター
だれでもみんな	観光客、インバウンド、障がい者、高齢者、LGBTQ	1Fのフリースペース、だれでもトイレの拡充、階段の緩急、屋上庭園

提案者

A

班